

お茶会だより 12月号

矢島保育園 R1. 12. 25 (水)

床の間

掛け軸～「絵馬 亥」

香合～「サンタクロース」

お花～「ツバキ」「クロモジ」

お菓子～ 練切「サンタクロースの帽子」



早いものでもう12月...あ、という間に一年で最後の月となりました。植田先生から「今年最後のお茶会なので」と今年の干支「亥」の掛け軸についてお話があり、「もう残りの回となりました」と聞くと子ども達の気持ちも引きしまっているようにでした。香合とお菓子は、いつもにしているクリスマスズにちなんでサンタクロース風になっており、その可愛らしい姿を見てにっこりと頬がほころんでいる子ども達でした。

お稽古の内容については、作法や立ち振る舞いが身についてきているものの、自信が持てずじまいに、集中力が途切れ背中や指先が丸くなってしまうという姿が見られていました。箸の扱い方についても、不安そうにしているところもありましたので、普段の生活の中でも再度見直し、一人一人が自信をもって取り組んでいけるようにしていきたいと思っています。



★ 来月はいよいよお茶会参観です。子ども達もお家の人にごちそうすることを楽しみにしていますので、茶道に触れ良い時間を過ごしていけたらいいと思います。

【今月の床の間】



《掛け軸》「干支・いのしし（ちぎり絵）」

《茶花》「クロモジ・ツバキ」

「今年も残すところ10日余り、いのしし年の残り少ない日をしっかりと過ごしましょう。」の意味を込め、名残の掛け軸でした。



《香合》「サンタクロース」

見ているだけで心が和みます。

《掛け軸・色紙》

「干支・いのしし（ちぎり絵）」



《お菓子》

「サンタクロースの帽子」

【お稽古の様子】

久しぶりのお客様が参加してのお稽古となった今回。緊張からか、箸の扱いに不安そうな表情をし、やり直して余計に迷ってしまう子もいました。また、お客様の様子も気になる子ども達でした。

お客様、お箸上手だなあ



これでいいんだっけ？



大丈夫、合っていますよ

今月のお客様は、ぱんだ組佐藤優葵音くんのお祖母ちゃん佐藤綾子さん、保育園理事 伊藤昌子さん、ぞう組畑澤煌太君のお祖母ちゃん畑澤栄子さんの3名でした。1年間の行事も見守ってくれた3名は、「子ども達の成長に元気を貰い、涙が出る思いだった。これからも、頑張っ欲しい」と参加した感想を話してくださいました。

